

平成 29 年 10 月 3 日
内 閣 府
原子力政策担当室

第 18 回アジア原子力協力フォーラム（FNCA）大臣級会合 の開催について

平成 29 年 10 月 11 日(水)、カザフスタン アスタナにて、第 18 回アジア原子力協力フォーラム(FNCA^{※1})大臣級会合を開催いたします。
今次会合では、「環境保全への原子力科学技術の応用」を円卓会議のテーマに、FNCA の原子力分野の環境変化対策への貢献、及び今後のさらなる発展と新たな活動について討議し、共同コミュニケを発表する予定です。また、功績の大きかったプロジェクトチームを表彰し、最優秀研究チーム賞、優秀研究チーム賞の授与を行います。

※1 我が国が主導するアジア地域の原子力技術の平和的で安全な利用を進めるための協力フォーラムであり、大臣級会合はアジアの参加国の原子力担当大臣クラスが、原子力技術の平和利用に関する地域協力のため、年一回政策対話を行うものです。
(ウェブサイト：<http://www.fnca.mext.go.jp/>)

1. 主 催 カザフスタン エネルギー省
内閣府、原子力委員会
 2. 開 催 日 平成 29 年 10 月 11 日(水)
※10 日(火)は上級行政官会合(非公開)を開催
 3. 開催場所 カザフスタン共和国 アスタナ
 4. 参加予定国
オーストラリア、バングラデシュ、中国、インドネシア、日本^{※2}、カザフスタン、マレーシア、モンゴル、フィリピン、タイ、ベトナム
- ※2 日本からは、岡 芳明原子力委員会委員長、進藤 秀夫内閣府大臣官房審議官、和田 智明 FNCA 日本コーディネーターが出席予定。

アジア原子力協カフォーラム（FNCA） 第 18 回大臣級会合プログラム

平成 29 年 10 月 11 日（水）

プレスオープン部分

9:00 - 9:25 セッション 1：開会セッション

開会・歓迎発言： ボズムバイェフ カザフスタンエネルギー省大臣
岡 原子力委員会委員長

参加者自己紹介
アジェンダ採択

9:25 - 9:35 集合写真（10 分）

9:35 - 10:25 セッション 2：基調講演

1. エルラン・バティルベコフ氏、国立原子力センター長官
「環境保全への原子力科学技術の応用」
2. ガリムザン・プリマトフ氏、カザトムプロム社
「カザフスタンでの国際低濃縮ウランバンクの設立」

10:25 - 12:55 セッション 3、4：国別報告

13:00 - 14:45 昼 食

14:45 - 15:55 セッション 5：円卓討議
「環境保全への原子力科学技術の応用」

15:55 - 16:25 セッション 6：FNCA 賞授与式

16:50 - 17:10 セッション 7：共同コミュニケに関する討議

17:10 - 17:25 セッション 8：FNCA 活動報告

17:25 - 17:30 セッション 9：閉会